

# 「民話の会」の活動紹介

18期  
民話の会



「民話の会」は設立12年目を迎えました！

設立目的は、

喜ばれることによるこびを♡

民衆の中から生まれ、語り継がれてきた所沢の民話や伝説を学び、学んだことをより多くの方々に伝えて行こう！との思いで設立しました。

所沢の民話 が、最初に所沢市民に紹介されたのは『所沢市史』（昭和32年刊行）でした。そこには4篇の民話が、つぎに発刊された『ふるさと所沢』に7篇が所収されています。これら以外にも聞取調査で採録された話もあります。

① 現在、「民話の会」が学んできた所沢の民話や伝説は17篇となりました。

その内の14篇を民話の会風に内容を膨らませて「話本」にしました（残りの3篇の話本づくりに挑戦します♡）。

現在のレパートリーは、所沢の民話14篇、子供達にお馴染みの話の紙芝居7篇の合わせて21演目です。

② 物語に添ったイメージの絵を描きました（それぞれの民話の楽しい一画面です）。



車返しの弥陀



河童のお伊勢参り



たにしのやせ我慢



塚ノ越地蔵



福猫塚



あっちいちいの新光寺



行脚の弥陀

③ 「民話の会」のオリジナル曲 ♪『民話はみんなの宝物』♪ を作りました（♪ うたおう おどろう ♪）。

発表の場 は、各種老人施設・児童館・子ども食堂・小学校三年生の授業・ところざわ倶楽部まつり等々です。



河童の詫び証文



とんぼの宿り木



東光寺の金毘羅さん



カヤ湯



弘法の三ッ井戸



南永井のさつまいも



滝の城の竜